

各 位

電気化学工業株式会社

## プレストレストコンクリート工学会「平成 26 年度技術開発賞」受賞のお知らせ

電気化学工業株式会社（本社：東京都中央区、社長：吉高紳介、以下「当社」）を含む 4 社が開発した超高強度繊維補強コンクリート「SUQCEM（サクセム）」を用いて、鹿島建設株式会社の設計・施工により建設された「場所打ち超高強度繊維補強コンクリート（UFC）による PC 道路橋 デンカ小滝川橋」が、このたび公益社団法人プレストレストコンクリート工学会（PC 工学会）の「平成 26 年度 PC 工学会賞（技術開発賞）」を受賞（5 月 26 日受賞式）したことをお知らせいたします。

本賞は、プレストレストコンクリートにより施工された構造物を対象に、技術的發展に寄与した工法や施工について表彰するもので、当社は初受賞となります。

当社は今年創立100周年を迎え、次の100年のクリーンエネルギーの利用拡大に向けて、既存水力発電所設備の更新や新規発電所の建設を進めています。当社が保有する「小滝川発電所」は、大正10年より90年以上運転を続ける当社最古の水力発電所ですが、このリニューアルに必要な大型車の通行のため、小滝川橋を更新する必要がありました。

橋の更新にあたっては、山間部の豪雪地域にあることから、長寿命で維持管理性に優れる観点から検討を行いました。一方、アクセス道路が狭く、橋の構成要素となる大型のコンクリート部材を運搬することが困難であったため、「SUQCEM（サクセム）」を施工現場で製作する方法（場所打ち）を用い、これまでにない新たな工法でデンカ小滝川橋（道路橋 橋長39m、有効幅員4m）を施工いたしました。

当社は経営計画「DENKA100」における新成長戦略としてインフラ分野への経営資源の集中を進めており、その一翼を担う特殊混和材事業では“長寿命化や環境に配慮したモノづくり”を通じて、持続的な発展が可能な社会形成に貢献してまいります。

### ※ 参考

プレストレストコンクリート <http://www.jpcci.or.jp/download/pc-hp-bukai-gian-130214.pdf>

（プレストレストコンクリート工学会ウェブサイト）

SUQCEM 超高強度繊維補強コンクリート <http://www.suqcem.com/> （サクセム研究会ウェブサイト）



<デンカ小滝川橋>



<授賞式>

【本件に関する問い合わせ先】

特殊混和材部 03-5290-5558